

## 全国福祉用具専門相談員協会が第二回臨時総会を開催！

## 新理事四名を選任

全国福祉用具専門相談員協会（会長・山下一平氏）の第二回臨時総会が、昨年十二月二十日、TKP田町ビジネスセンターで開催され、関係団体から推薦された理事の選任など、組織体制の充実に関する議案が審議されました。

同会は、介護保険における福祉用具貸与事業のサービスを担う福祉用具専門相談員を会員として、昨年七月に厚生労働大臣を始め、多くの関係者が臨席するか、設立された専門職団体。今後も、進行していく高齢化に伴って要介護者の増加が見込まれ、さらに人口減少も進むことから、我が国は少ない支え手で多くの



高齢者を介護するという難しい課題に向き合うことになり、福祉用具の積極的な活用に対する期待も高まっています。このような中、同会は福祉用具専門相談員の資質向上と、正しい形での福祉用具利用の促進を図ることで、現在の想像をはるかに超える五年、十年先の我が国における超高齢社会の重い介護負担を少しでも軽減することを目指しています。

総会では山下会長を議長に選出。議案審議の前に事務局から、総会に先立って行なわれた第二回理事会の報告が行なわれ、新たに設けられた倫理委員会と運営委員会の設置要綱のほか、賛助会員の加入状況などの説明が行なわれました。倫理委員会は、専門職にとって不可欠である「倫理綱領」の作成、普及を担当し、一方、運営委員会は、理事会のもと組織運営の全般的な事項を所管する委員会。総会終了後、早い時期に人選を行ない、運営を開始するとしていました。

続いて議案審議では、第一号議案で、介護保険における多職種連携を推進するとともに、福祉用具貸与サービスの質の向上を目指して、事業者団体、関係職能団体との一層の協調を図るといった観点から、関係団体から推薦のあった四名の理事が選任されました。専任された理事

は、北澤琢郎氏（社団法人日本福祉用具供給協会・専務理事）、木村隆次氏（日本介護支援専門員協会・会長）、松井一人氏（社団法人日本理学療法士協会・業務推進部長）、渡邊慎一氏（社団法人日本作業療法士協会・福祉用具委員会委員長）です。

新理事のうち、臨席していた北澤理事からは「全国福祉用具専門相談員協会の設立目的が達成されるよう最善を尽くしたい」と挨拶がありました。また、松井理事からは「リハビリテーションと福祉用具は切っても切れない関係。在宅で暮らす障害者や高齢者の能力を補い、引き出す役割のある福祉用具を活かしていきたいと思う」との挨拶がありました。

続いて第二号議案では、会則の変更案が示され、新たに「正副会長会」「支部長・支部組織」の項目が承認されました。また、第三号議案では、入会希望者の審査方法、及び入会時に「入会誓約書」の提出を依頼すること（会員としての資質の担保と会員資格の権威を高める目的）などが確認されました。

最後に畔上加代子副会長から、「当面は会員獲得がいちばんの課題。会員数一万人を目指して、皆さんの努力を期待している」として、総会参加者に対して会

### 「全国福祉用具専門相談員協会」会員募集要項

- (1) 会員資格
  - ① A会員/福祉用具専門相談員指定講習の修了者であって、本会の目的に賛同した者。
  - ② B会員/専門的有資格者(保健師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士、義肢装具士、ホームヘルパー2級課程修了者)であって、本会の目的に賛同した者。
- (2) 会費：年会費はA会員、B会員とも1万円です。なお、入会金は無料です。
- (3) 平成19年度会費の特例：平成19年度会費は特例で半額5千円です。
- (4) 入会申し込み：下記、連絡先にお問い合わせ下さい。

【連絡先】 全国福祉用具専門相談員協会

〒108-0074 東京都港区高輪 3-19-20 高輪OSビル9階

電話：03-3443-0011 FAX：03-3443-8800 ホームページ：http://www.zfssk.com

員加入活動に積極的に取り組むよう要請。畔上加代子副会長の閉会挨拶をもって会は終了しました。